



シクラメン

なかごころ (那珂心)



福岡市立那珂小学校
校長 池田 彰治

『うごく、うごく、わたしのおもちゃ』の世界へようこそ!

2年生は生活科で、動くおもちゃを作る学習を行いました。身近な材料を使い、それぞれが工夫して魚釣りゲームやゴムの力を利用したコップ飛ばしなど、楽しい遊びものを製作していましたが、パソコンやスマホなどでのゲームが遊びの主流である今の子どもたちにとって、貴重な経験でした。

今回、作ったもので遊び、自分たちが楽しむだけでなく、下級生である1年生を招待して遊ばせてあげる場を設けました。密集を避けるために、体育館で、2年1組は1年1組をというように、ペアの学級で交流するようにしました。

1年生は、ワクワクしながらたくさんの遊びのブースを回っていき、2年生は、お世話をするのにドキドキしながらも、ひとつお兄さん・お姉さんとして、ちょっと誇らしげに遊び方を教えたり一緒に楽しんだりしました。大変微笑ましい交流の場面がたくさんあり、見ているこちらも嬉しくなりました。

感染症拡大防止のため、人と人の一定の距離を確保しなければならない状況が続きますが、異学年の子どもたちの心の距離が縮まった、価値ある取組になりました。



【優しいお兄さん、お姉さんがいっぱい】

感染症拡大防止のために、改めて危機感をもちましょう

「コロナ禍」と言われるこの状況は、いつまで続くのでしょうか。残念なことに、世界中そして日本でも感染拡大再燃の様相が見られます。「東京や北海道などに比べ、福岡の感染者数は少ない。」と安心してはいられません。相手は、目に見えないウイルスですから、いつ誰が感染しても、誰にうつしてもおかしくないという危機感をまだまだもっておくべきだと考えます。

5月末の学校再開以来、様々な取組を続けています。どんなことも長く行ううちに、中だるみが見られるものですが、この感染症対策は、私たちの命と健康がかかっていますので、ゆるみは大変危険です。

1000人近くの子どもが生活する本校では、友達との距離を「透明人間2人分」空けて行動する、教室などの換気をする、大声を出さない等の指導を継続し、徹底します。

ご家庭でも、これまで通り、検温ときめ細かな健康観察、マスク・ハンカチの準備とともに、感染しない・させない行動や外出のあり方について、ご協力をお願いいたします。

これまで毎日、放課後に職員が行っていた消毒作業の一部を4～6年生が実施しても構わないという、市教育委員会からの通知を受け、今月から実施しています。1～3年の教室の消毒は、“派遣された”最上級生が行っていますが、その作業だけでなく、掃除の手伝いや指導もさせることにしています。

上の写真は、1年の教室で6年生が掃除を手伝っているところですが、これも異学年の子どもが関わり協働することで、互いにとって大変有意義な活動になっています。



【力を合わせて・・・いい光景です】

12月の行事予定

1日(火) 月始めTV放送 委員会活動
NAKAリンピック2020
[~12月9日(水)]

18日(金) 代表委員会
25日(金) 後期前半 終業日 (給食実施)

2日(水) 安全点検
10日(木) いじめゼロの日
14日(月) 個人懇談①
15日(火) 個人懇談②
16日(水) 個人懇談③



12月26日(土)~1月6日(水) 冬休み
1月7日(木) 後期後半 始業日
1月8日(金) 給食開始

